

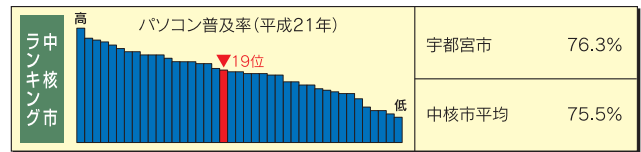
## 情報技術

### 携帯電話、 パソコンの普及が進む

宇都宮市内の電話加入数は、年々減少しており、平成24年3月31日現在で住宅用89,395回線、事務用43,392回線となっています。

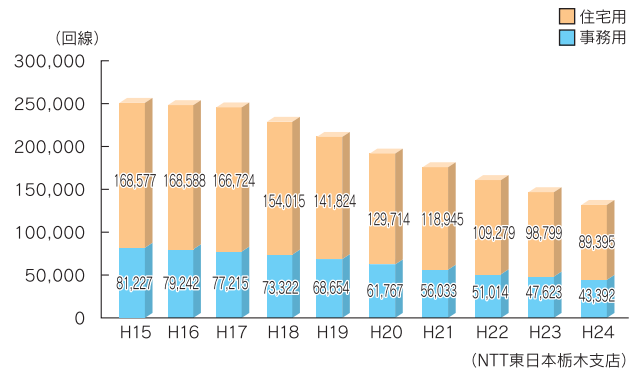
対照的に携帯電話の普及率が上昇し、平成21年全国消費実態調査の結果では93.3%に達しています。

また、パソコンの普及率も、平成元年には14.0%でしたが、平成21年には76.3%に達しており、日常生活において携帯電話とパソコンの普及が進んでいます。



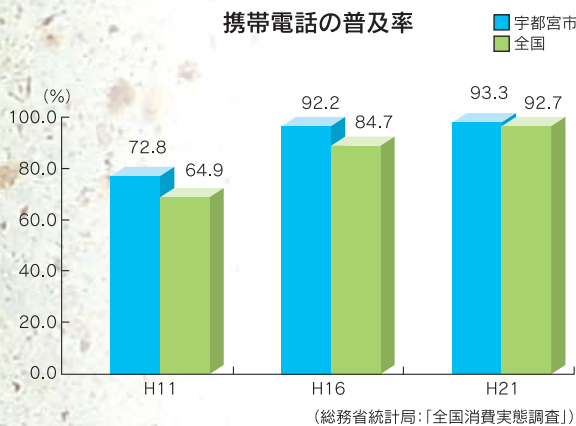
(総務省統計局：「平成21年全国消費実態調査」)

### 電話回線数の推移(各年3月31日現在)



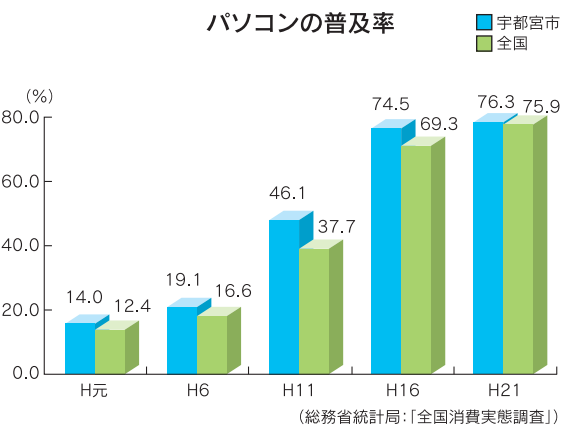
(NTT東日本栃木支店)

### 携帯電話の普及率



(総務省統計局：「全国消費実態調査」)

### パソコンの普及率



(総務省統計局：「全国消費実態調査」)

## 携帯電話・スマホで 市内の公共施設情報が 手軽に入手!

### ～まちかど情報マップ～

「宇都宮まちかど情報マップ」は、市内の公共施設などの検索・案内サービスで、平成24年4月1日に運用が始まりました。

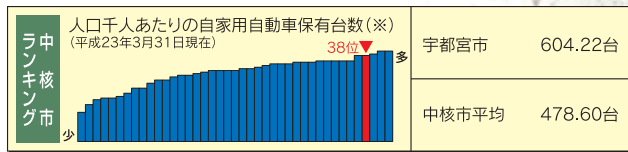
- パソコン、携帯電話、スマートフォンでの利用が可能です。
- 電子地図から施設の場所や概要を調べることができます。
- 施設や目的地などへの行き方や所要時間を検索できる「ルート検索」機能があり、電車や車、徒歩による経路表示や、おおよその距離、所要時間を調べることができます。
- 距離計測やオリジナル地図の作成ができ、電子地図をベースとした日常生活に役立つ便利なツールです。

まちかど情報マップ

[http://www.machi-info.jp/machikado/utsunomiya\\_city/index.html](http://www.machi-info.jp/machikado/utsunomiya_city/index.html)



## 自動車



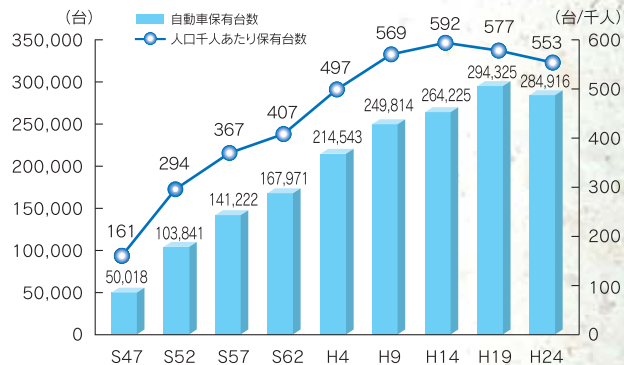
(財)自動車検査登録協会:「わが国の自動車保有動向」  
 (※)自家用自動車には軽自動車を含む

### 減少に転じた保有台数

宇都宮市内の自動車保有台数は、平成24年3月末日現在284,916台です。

保有台数の推移をみると、平成19年をピークに減少に転じました。人口1千人あたりの保有台数も553台と減少しています。

自動車保有台数の推移(各年3月末)



(注1)小型二輪車、軽自動車、原動機付自転車等を含まない  
 (注2)H14以前は旧宇都宮市のみ

(関東運輸局栃木陸運支局:「業務要覧」)

## 鉄道

### 乗車人員 全駅で減少傾向

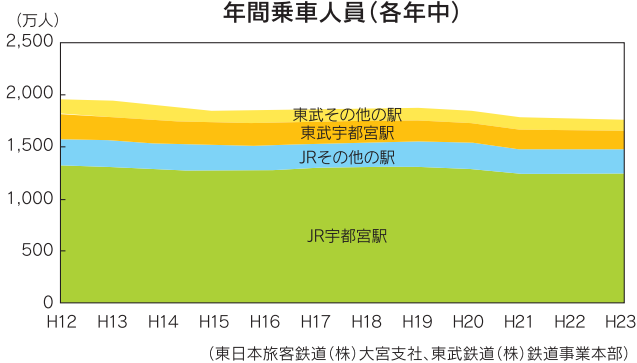
宇都宮市内には、JRと私鉄をあわせて8つの駅があります。

年間の乗車人員では、JR宇都宮駅が最も多く、平成23年中で1,245万人です。

年間の推移をみると全体的に乗車人員は減少傾向にあります。

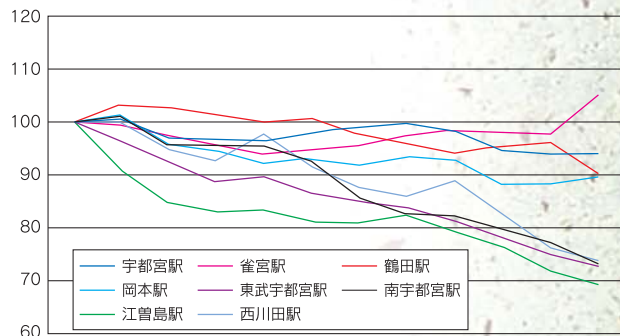
駅別にみても、宇都宮駅、雀宮駅、岡本駅を除いた全ての駅で減少傾向にあります。

年間乗車人員(各年中)



(東日本旅客鉄道(株)大宮支社、東武鉄道(株)鉄道事業本部)

市内各駅の年間乗車人員指数(平成12年=100)



(東日本旅客鉄道(株)大宮支社、東武鉄道(株)鉄道事業本部)

## バス

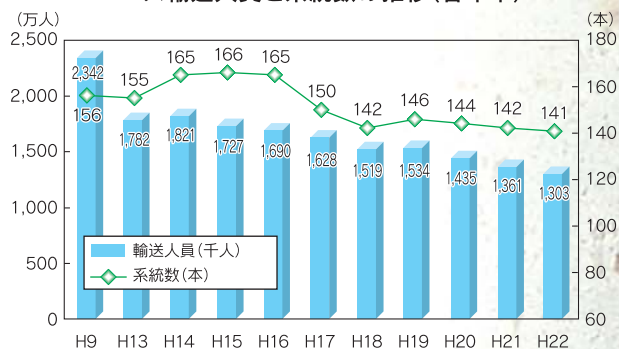
### 輸送人員 減少傾向

宇都宮市内をバス事業者3社が運行しています。

年間の輸送人員は、平成22年中で1,303万人です。

年間の推移をみると輸送人員は減少傾向にあります。

バス輸送人員と系統数の推移(各年中)



(宇都宮市交通政策課)



## 「自転車のまち宇都宮」

～自転車を安全で快適に楽しく利用できるまちづくり～



宇都宮市では、市街地を中心に平坦地が広がっているなど自転車利用に適した都市構造であることやアジア最高位の自転車ロードレース「ジャパンカップサイクルロードレース」の開催地であること、また、地域密着型プロサイクルロードレースチーム「宇都宮ブリッツェン」の活動拠点であることなどの地域特性を活かしながら、人や環境にやさしい自転車を活用したまちづくりを推進しています。



## 「自転車のまち推進計画」に基づく取り組み

市民の誰もが自転車を安全で快適に楽しく利用できる環境づくりに向けて、平成22年度に策定した「自転車のまち推進計画」に基づき、様々な施策事業を推進しています。

### 自転車走行空間の整備

自転車の交通量や交通事故発生状況、利用環境などから優先的に整備を推進する路線を選定し、道路状況に応じて自転車専用通行帯などを整備しています。

### 交通安全教室の拡充

宇都宮ブリッツェンと連携し、市内の中学校や高校において、交通ルール、自転車ヘルメット着用の重要性や自転車の乗り方を学ぶ「自転車安全利用教室」などを実施しています。



自転車専用通行帯(平成22年度上河原通り)



宇都宮ブリッツェン自転車安全利用教室

### サイクルステーションの整備

JR宇都宮駅西口に自転車利用・活用を促進する拠点施設「宮サイクルステーション」を整備し、シャワー、ロッカー施設の提供やスポーツバイクのレンタル、宇都宮ブリッツェンと連携した「スポーツバイクセミナー」「ブリッツェンコミュニティ」などの様々な事業を実施しています。

## 休憩スポット「自転車の駅」の設置

サイクリングルート沿いの市内の公共施設や観光施設他、コンビニエンスストアとも協力しながら、自転車修理工具や空気入れポンプ、スポーツバイク用駐輪ラックを配備し、各施設の機能や拠点施設「宮サイクルステーション」と併せて、様々な自転車利用をサポートしています。



宮サイクルステーション



「自転車の駅」に配備した修理工具等

## 自転車マップの作成

市内の観光資源などを巡る10本のサイクリングルート、自転車の魅力や安全走行の重要性を伝える宇都宮ブリッツェンのコラムなどを掲載した自転車マップを2種類(中心部版、郊外部版)作成し、「宮サイクルステーション」や「自転車の駅」などで配布しています。



宇都宮自転車マップ「中心部版」



## ジャパンカップサイクルロードレースの開催

ヨーロッパを中心とした世界トッププロによる自転車ロードレースを宇都宮市内で開催し、市民がハイレベルのスポーツに身近に接する機会を提供しています。平成22年からは「自転車のまち宇都宮」のPRや地域活性化を目的に、目抜き通りである「大通り」を交通規制した都市型周回ロードレース「クリテリウム」を開催しています。平成24年には、ジャパンカップ本戦と併せて11万6千人が観戦しました。



## 「自転車のまち宇都宮の推進」が優秀施策に選ばれました!

全国青年市長会「特色ある施策2011」で本市の「自転車のまち宇都宮の推進」が優秀施策として表彰されました。ひとや環境にやさしい自転車を生かしたまちづくりを推進している点が高い評価を受けました。

# 宇都宮のまちづくり

## うつのみやが目指す公共交通ネットワーク ～だれもが利用できる環境にやさしい公共交通ネットワークを目指して～

宇都宮市では、誰もが安全・安心に快適に利用できる環境にやさしい公共交通ネットワークの実現を目指し、さまざまな施策、取り組みを実施しています。

巡れば  
愉快だ  
宇都宮  
UTSUNOMIYA



### ★郊外部での地域内交通の導入

通院や買い物など、地域での日常生活の足として、路線バスなどにつながる地域内交通を、7地区8路線(清原・板戸・古賀志・瑞穂野・篠井・国本・富屋・横川)で運行しています。(平成24年12月末現在)



清原さきがけ号

### ★循環バス・路線バスの充実

周辺市街地では日常の足として、都心部ではまちなかを楽しく過ごせる足として、循環バスの充実を図っています。

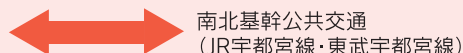
また、路線バスの新設や運行本数の増便に取り組んでいます。



循環バスきぶな

### ★南北の鉄道駅の利便性向上

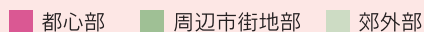
バス・自転車・自動車など、他の交通手段との円滑な連携を図るため、駅の橋上化や駅前広場の整備、駐車場や駐輪場の整備を進めています。



JR雀宮駅東口駅前広場

### ★自転車走行空間や駐輪場などの整備

自転車と公共交通との連携を図るため、自転車走行空間や駐輪場整備を進めています。



自転車走行空間



駐輪場

### ★東西基幹公共交通の整備

公共交通全体のつながりを円滑にするため、南北の基幹となる鉄道とともに、東西方向に鉄道、路線バス、地域内交通などつながり、多くの人が時間通りに移動できる基幹公共交通を整備します。



(例 LRT)  
フランス ストラスブール